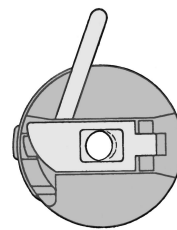


平成13年度  
第11回 特別展

# ミシンの歴史とメカニズム

緻密な技の集結が、精密機械をつくり、われわれの生活を豊かにしました



会 期/平成13年11月1日(木)～11月30日(金) この期間は休館いたしません

会 場/日本工業大学工業技術博物館 2階展示場

入場料/無 料

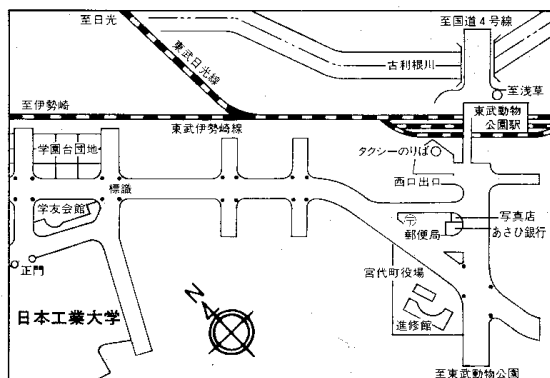
## 開催のご挨拶

石器時代すでに獣皮を骨針によって縫い合わせて衣服がつくられ、また縫製をめぐる行事や俗信が各地に数多く伝えられているように、古来から衣服や縫製は人類の日常生活と密接に関わりあっています。この縫製作業を効率良く、手早く、美しく行うため考案された機械がミシンです。戦後、いち早く部品の標準化と規格統一化が行われ、その製作法が単能化され、組立業者と部品製造業者とが分業化されたことが、わが国の機械工業においてミシン工業が大きく発展し、現在の精密機械産業の礎を築いたと言われていいます。ミシンは、衣服を対象としていた最初のものから、家具・鞆・運動具・書物などにも利用されるようになり、今日では生活のあらゆる分野に浸潤して恩恵を与えています。

そこで、今回の特別展では、ミシンに着目して、その歴史とメカニズムを紹介・展示します。工業技術博物館に寄贈された関谷氏の家庭用ミシンのコレクションから、最新のミシンまでをご覧頂き、構成する部品ひとつひとつに込められた機械技術者の緻密な技と情熱を感じて頂き、ミシンをつくりだした『伝統技術』や『工業技術』への関心と理解を深めていただければ幸いです。最後に、本展の開催にあたり貴重な資料をご提供いただきました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

## 会場のご案内

- 開催時間 午前9時30分～午後4時30分  
入館は午後4時までお願いいたします。
- おながい 小中学生は責任者ご同伴のうえご来館ください。
- 交 通 当館は、東武伊勢崎線の東武動物公園駅下車、約1300mの位置にあります。
- 問合せ先 日本工業大学 工業技術博物館 Tel. 0480-34-4111 (大学代表)



主催/日本工業大学工業技術博物館  
協賛/日本工業大学工業技術博物館後援会  
後援/産業考古学会、JUKI株式会社

## 特別講演会のご案内

演題/ミシンのメカニズムと歴史

講師/JUKI株式会社

工業用ミシン事業部 前開発部部长

木下 紀昭 氏

日時/平成13年11月28日(水) 午後2時より

場所/日本工業大学 学友会館 ホール

## 主な展示品

- 個人収集では最大級の500台、寄贈された関谷ミシンコレクション
- 手回し・足踏み・電動・カム式・コンピュータ内蔵ミシンなど家庭用ミシンの歴史とメカニズムの紹介

## 体験コーナー

- 最新の工業用ミシンとコンピュータ内蔵家庭用ミシンの実演

## 展示品の紹介



足踏みミシン (本学所蔵・関谷ミシンコレクション)



電動ミシン (本学所蔵・関谷ミシンコレクション)

皆様のご来館を心よりお待ちしております